



吉井中学校通信

～高い志を持ち、心豊かでたくましい生徒の育成～

重点目標 未来と仲間を信じ、努力を惜しまず、学び続ける生徒の育成

うきは市立吉井中学校
第 7 号
令和 6 年 8 月 6 日 発行
文責 校長 竹並俊和

☆ ～堂々と自分の主張を述べる～ 青少年弁論大会開催～ ☆

6月9日(日)に、うきは市青少年弁論大会が白壁ホールで開催されました。吉井中学校、浮羽中学校、浮羽求真館高校から15名の弁士が自分の考えを多くの聴衆を前に論じました。吉井中学校からは、6名の代表が参加しました。自分自身が普段より考えていること、感じていることを作文にし、それを弁論という形で精一杯目の前にいる聴衆へ向けて伝えてくれました。審査員の講評では、「参加した一人一人の弁士の弁論の内容に感銘を受けました。弁士の皆さんありがとうございました。」とありました。吉井中の代表である1年生から3年生までの6名もそれぞれの内容で自分自身が、友達も含め社会全体がこうなってほしいと強い気持ちを表現してくれました。その結果、吉井中2年生樋口華音さんが中学の部最優秀賞を受賞し、1年生中村遙士朗さんが優秀賞を受賞しました。吉井中より参加した皆さんの名前と演題を紹介します。また、弁論の後、アトラクションとして、吉井中と浮羽中の吹奏楽部が会場のみなさんに迫力ある演奏を披露してくれました。

学年	名 前	演 題	学年	名 前	演 題
1年	中村 遙士朗	生きる気力と命の尊さ	1年	岡松 蒼介	あいさつに救われたこと
2年	刈茅 勇樹	いじめの加害者について	2年	樋口 華音	将来の夢
3年	内藤 源一郎	生き物の凶暴性	3年	浅田 福実	税金から学ぶもの



【市弁論大会吉井中代表6名】



【表彰を受ける樋口さんと中村さん】



【弁論大会で演奏を披露する吹奏楽部】

7月27日(土)に第74回“社会を明るくする運動”福岡県筑後地区青少年弁論大会が行われました。今年の筑後地区大会はうきは市で開催され、地元うきは市文化会館(白壁ホール)で行われました。筑後地区大会にうきは市大会を勝ち抜いた吉井中2年生樋口華音さんと1年生中村遙士朗さんの2名がうきは市代表として出場しました。久留米・うきは・柳川・大川・八女・大牟田の6つの地区の弁論大会を勝ち抜いた代表者、中学生12名、高校生6名の弁士が集まり弁論を互いに論じ合いました。2人とも、うきは市大会後も練習を重ね、ジェスチャーを交えて表現するなど、その堂々とした姿と弁論の内容は、大変心に響きました。素晴らしい弁論をありがとうございました。演題「生きる気力と命の尊さ」で中村遙士朗さんが準優秀賞福岡県保護司会連合会長賞を受賞しました。おめでとうございます。

☆ ～筑後地区・福岡県中体連 各大会結果～ ☆

7月13日(土)より30日(金)まで、筑後地区中学校総合体育大会とその大会に勝ち抜いたチーム選手の参加による福岡県中学校総合体育大会が開催されました。どの部も精一杯練習の成果を発揮し、有終の美を飾ってくれました。最後まで力を出し尽くす姿とその頑張りにより敬意を表します。選手の皆さん、応援をいただいた保護者の皆様、お疲れさまでした。ありがとうございました。筑後地区大会及び福岡県大会の結果を裏面に紹介します。



【女子テニス地区大会準決勝】 【水泳地区大会 メドレーリレー】 【ソフトボール地区大会 羽犬塚戦】 【硬式テニス地区大会 2 回戦】

【筑後地区中学校総合体育大会結果】

部 名	結 果	部 名	結 果
陸上	共通男子3000m 2位入賞 手島雄大(県大会へ) 4位入賞 田代悠翔(県大会へ)	剣道	女子団体優勝(県大会へ)
	共通男子800m 6位入賞 掛野将平(県大会へ)	柔道 男女	男子個人55kg以下級 古賀 大敏 怪我のため出場棄権 女子個人軽量級 佐藤 真華 2回戦惜敗
ソフトテニス女子	団体3位(県大会へ)	水泳	男子200mバタフライ 5位入賞 上村 琉生(県大会へ)
ソフトボール	準々決勝惜敗ベスト8		

【福岡県中学校総合体育大会結果】

部 名	結 果	部 名	結 果
陸上	共通男子3000m 決勝 手島雄大6位、田代悠翔14位 共通男子800m 予選 掛野将平 惜敗	剣道	予選リーグ 惜敗
		ソフトテニス女子	1回戦 惜敗
		水泳	男子200mバタフライ予選14位惜敗 上村 琉生



【剣道地区大会準決勝】



【柔道地区大会1回戦】



【陸上県大会男子3000m決勝】



【男子200mバタフライ予選】

☆ ～吹奏楽部 第69回福岡吹奏楽コンクールへ出場～ ☆

7月25日(木)と26日(金)に、第24回筑後地区中学生吹奏楽コンクール(福岡吹奏楽コンクール予選)が久留米シティプラザで行われました。吉井中吹奏楽部は、25日(木)午後から演奏し、銀賞を受賞し福岡サンパレスで行われた福岡吹奏楽コンクールに推薦され、昨年に引き続き2年連続で出場することができました。その大会で銅賞を受賞しています。私も、応援に行き、サンパレスでの演奏を聴かせてもらいました。迫力のある素晴らしい演奏を届けてくれました。吹奏楽部はこれまで、弁論大会や地域の行事などで演奏を披露してきました。みんなで精一杯力を発揮し、心に残る演奏でした。文化祭等でも演奏を披露してくれると思います。今後の合奏に期待します。

◇ 8月6日・9日 広島・長崎 について 平和について考える ◇

1945年8月6日広島に、8月9日長崎に原子爆弾が投下され、79年目を迎えます。現在、世界ではウクライナやパレスチナでの戦闘及び被害の状況が、毎日のニュースで伝えられています。また、日本においては戦争を体験した世代が高齢化し、今後体験を次の世代へ語り継ぐことができる方の数が減少していくことが想定されます。悲惨な戦争を起こさないために、また、戦争の記憶を風化させないためにも、その教訓と平和の尊さを次の世代に継承していくことが、大変重要になっています。

本日、8月6日の出校日で、生徒たちも平和について考える機会を持ちます。それぞれの教室で広島・長崎についての平和学習を行います。1年生は「夏服の少女たち」、2年生は「ヒロシマに一番電車が走った」、3年生は「きのこ雲の下で何が起きたのか」の教材をもとに学習をしていきます。先生方も昨日まで、授業をどう進めようか各学年で準備し本日を迎えています。生徒たち一人一人が、平和について、多くの気づきを持ち、考えを深め、お互いの意見を表現する貴重な機会にしていけたらよいと思います。

新聞やテレビでも様々な特集があります。今日の平和学習をもとに、各ご家庭でも本日の平和学習について生徒から感想や気づいた点など聞いていただき、家族で話をしていただければ幸いです。